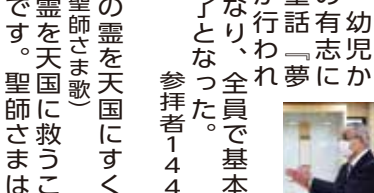
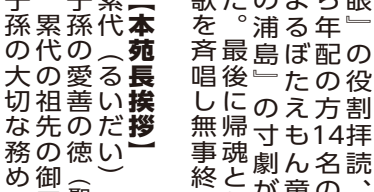


大本大阪本苑だより

発行所
〒557-0012
大阪市西成区聖天下1丁目3-14
大本大阪本苑
☎(06)6651-5670
Fax(06)6651-6611

エスペラントに力を入れて 大阪本苑3月月次祭執行

3月12日午前10時、春の陽気の中、大阪本苑3月月次祭が齋主足立正文事のもと、厳肅に執行された。祭典は、祓式行事、献饌、齋主「月次祭祝詞・誕生祭祝詞」―「世界平安安全祈願詞・誕生祭祝詞」―「世界平安安全祈願祝詞並びに新型コロナウイルス早期終息祈願祝詞」を奏上。玉串捧奠では、齋主・神戸本苑田淵八洲雄氏、各代表、参拝者・誕生祭参拝者代表が各々敬虔に捧げた。神言奏上、讚美歌唱、続いて、乙姫様礼拝の後、祭員・伶人退殿。水田千寿参事による「いづのめしんゆ一拝誦」。本苑長挨拶では、「いづのめしんゆ」の御下附いただきまして、絵の教主様風が御出上がりいただきまして、お願ひに感謝いたします。お披露目を兼ねて来月の大祭に、ご確認いただきまして、お願ひに感謝いたします。お披露目を兼ねて来月の大祭に、ご確認いただきまして、お願ひに感謝いたします。



おひなまつり開催
春季慰霊大祭典後に、飲ぎの家に「おひなまつり」を行いました。おひな様の前で記念撮影をし、ひなあられを配布した後、はまぐりの貝の絵合わせゲームをし、上手に絵を合わせる子供から笑顔が見られ、楽しい時間を過ごしました。



つにありましたように平日ではありませんが、本苑から弥山山祭典の団体参拝を誘いを出していただき、ありがとうございます。本苑の冠沓句に多くのご投稿ありがとうございました。また、お礼の言葉も、お返事をさせていただきます。お返事をさせていただきます。お返事をさせていただきます。

【本苑長挨拶】
累代(るいだい)の霊を天国にすくふは、子孫の愛善の徳(聖師さま歌)
累代の祖先の御霊を天国に救うことは、子孫の大切な務めです。聖師さまは、

大阪本苑春季慰霊大祭が感染対策を取りながら参拝者の制限をせず、令和5年3月26日(日)午前10時、齋主高瀬健二次長のもと、厳肅に執行された。大神様に「慰霊大祭奏上祝詞」―「世界平安安全祈願祝詞並びに新型コロナウイルス早期終息祈願祝詞」を奏上。天津祝詞を参拝者全員で奏上、特設祭壇前に祭員移動、招魂、献饌、齋主「春季慰霊大祭祝詞」。玉串捧呈では、齋主、宣伝使代表、分所支部長代表、令和4年度後遺族代表者が敬虔に捧げた。神言、讚美歌唱へ進む、先人の遺徳を偲び、感謝と敬虔な祈りを捧げた。退殿後、二絃の会による八雲琴2曲が奉納され、本苑長挨拶、久し振りに直会に移り、その後、「なには芸術文化祭」として、冠沓句巻開きがあり、青松会による霊界物語「北光眼」の役割拝誦、幼児から年配の方14名の有志による「ぼたえもん童話」夢の浦島」の寸劇が行われた。最後に帰魂となり、全員で基本宣言歌を斉唱し無事終了となった。

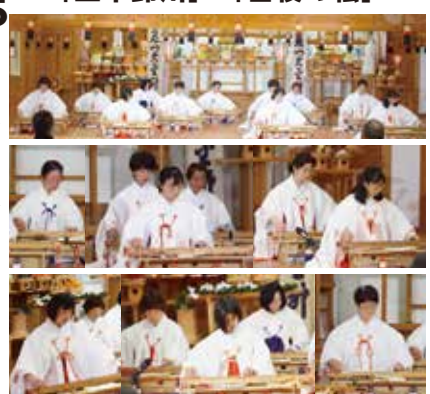


春季慰霊大祭執行

「子孫が行う祭祀の善徳よつてその神をくださつております。出口日出磨尊師さまは、「われわれ現界人かな、あくまで、大神さまの思召しにかなうに、心動かさず、かつ、大神さま、ならびに、心からのお祭りが必要である。現界は、お祭りがお祭りをたびたびするのば、知れきつたことである」とお示しなさいました。現界の子孫の祈りには、必ず霊界の祖先に届き、真心からなるみたままつりは、必ず祖先の神霊の幸せと向上につながります。そして、祖先の幸せは現界に写り、私たちの幸せにもつながっていくのですと、私たちがはみたままつりの大切さを教えられております。そして現在、世界ではコロナウイルスの感染並びにテロや侵略戦争そして様々な災害により多くの方々が亡くなつておられます。そしていじめ等様々な問題により自殺する人が後を絶えません！また、最近では臓器移植の話は聞きませんが、現在も臓器と行われているのではないのでしょうか。そのようなことから突如亡くなられた多くの方々が霊界で迷つておられ、霊界が非常に混乱しており、その余波が現界にも写つておられるのではないかと感じられております。教主さまは万霊社新設に当たり、「霊界がかわれば現界がかわつてくる。必ず良い影響がいろいろなところから出てくるでしょう。私たちが、祖霊さま、万霊さまが大神様のご守護のもと、霊界で救われ、さらに向上され、喜び勇まれるように努めさせていたことが大切」とお示しくださいました。年に一度は万霊社に臨時の慰霊祭を申込んでいた皆さま、様々のお祈りいたします。日々神さまへの感謝の気持ちをお忘れず、世界の大難を小難に小難を無難に、と大難を真剣に祈らせていただき、そして霊界が清まりますように神言を奏上させていただきます。

第35回なにはづ芸術文化祭開催

八雲琴 二絃の会
「五十鈴川」「百枝の松」



第35回冠脊句巻開き

- 〔秀調〕(敬称略)
高槻 黒川 肇子 三島 神門 明子
三島 田中文子 枚方 浅田 秋彦
城東 橋本 早苗 神路 宇佐美 日出子
神路 宇佐美 賢治
- 〔特別秀調〕(敬称略)
高槻 西 ヒロ子 枚方 浅田 弘子
枚方 近藤 晴美 曙 伊藤 忠茂
- 〔四光明〕(敬称略)
〔軸〕 東大阪 枝廣 忠夫
〔人〕 貝塚 伊藤 香
何気ない言葉ひとつに気づかいは
何気ない仕草に答う夫婦愛
- 〔地〕 三島 矢野 義男
過ぎてゆく日々を追わずに今が良し
〔天〕 枚方 浅田 秋彦
迷わずに堂々伝うみ教を



《天》浅田秋彦様
《地》矢野義男様
《人》伊藤香様
《軸》枝廣忠夫様

霊界物語役割拝読 青松会
「北光開眼」第6巻第35章



ぼたえもん童話劇 有志
「夢の浦島」



3月乙姫様月次祭執行

日ごとに春めいてきた3月18日(土)午後1時より斎主 山田敦子、祭員 山田洋子・伊藤千代美・山本美幸、伶人 小野なおみ・西野萩枝各氏により清々しく執行された。

成田恭子・前田裕美子各氏は、つるかめ抄『教育編』を拝読。参拝者は55名。祭典後は伊藤忠茂本苑長より4月1日・2日天恩郷月次祭お茶席ご奉仕の要請があった。また昨年の教主様お作品展で頂いた3枚の絵が風炉先屏風になりました。本苑での4月春季大祭でお茶席が復活致しますので初お目見席でゆつくりして頂きたいとの呼びかけ

「お知らせ」の後、本日教主様生誕祭慶祝「全国愛善歌オンライン奉納」を収録します。ご希望の方はお残り下さいとの事、また直会当番さんへお餅・昆布・じゃこのお下がりについて月次祭ではお餅を80個用意します。半分は切つて半紙にお餅・昆布・じゃこを包んでお下がりするように決めましたので今後このようにお願いし、また伝えられた。松山で採取したミカンのジュースとお下がりのリングをいただき最後は「基本宣伝歌」を斉唱して散会となった。

松山だより

松山ご奉仕は、第1、3、5土曜日と本苑月次祭前の木曜日の午前9時に大阪本苑から出発します。次回は4月15日(土)・29日(土)です。来月は5月6日(土)・11日(木)・20日(土)です。(天候、その他により中止の場合があります。)



なにはづ短歌会報告

なにはづ短歌会(第百三十五回) 3月11日(土) 浅田弘子先生ご指導のもと開催。参加者15名 詠草30首 (3月の詠草より) (敬称略) 島村 直子

苔庭の小さき草を間引きをり 手のひら置けばスギゴケの庄 増井 さえ子
三十二年励みし治療院を 処分せむと夫は決意し寡黙となりぬ
短歌会は毎月本苑月次祭の前日の土曜日午後1時より開催しています。詠草は本苑にお送りください。

二代教主毎年祭選擇祭執行(71年)

令和5年3月31日(金)午前10時より二代教主毎年祭選擇祭が齋主松本達也相談役のもと執行された。祓式行事の後、齋主が二代教主毎年祭選擇祭祝詞を奏上引き続き「世界平安・新型コロナウイルス早期終息祈願祝詞」を奏上して二代様をお慰むるとともに、ロシア軍によるウクライナ侵攻の一日も早い収束を祈願した。
 参拝者4人

天恩郷月次祭添え釜奉仕報告

大阪本苑は、天恩郷月次祭の添釜を3年ぶりに担当した。4月2日(日)、万祥殿南庭の野点席に23人がご奉仕させて頂いた。青松会、青年部からも参加者があり、中でも本苑文化教室茶道初心者コースで学んでいる中・高校生がお運びを手伝い、ご奉仕デビューを果し、好評であった。当日は、晴天に恵まれお茶席は、朝から風が吹くたびに木の桜の花びらが舞い散るといふまたない観桜茶席となり、ご入席された教主様は、大変お喜びなられ、一碗を楽しまれたご様子であった。教主様は、その後、添釜のご奉仕の全員と記念の写真に入ってもらった。一同にとって忘れ得ぬ一日となった。

第3回「令和5年 生きがい公開講座」配信

4月1日(土)第3回は「大本の神示と世界の将来」出口なおの預言・警告」と題し浅田 秋彦 人類愛善インタナショナル大阪協議会名誉顧問によりYouTube「人類愛善会大阪チャンネル」で配信を開始しました。未信徒の方、家庭内未信徒、未自覚信徒の方の聴講をお勧めください。



浅田 秋彦 講師



YouTube「人類愛善会大阪」チャンネルで配信中

「令和5年生きがい公開講座」予告

6月 巨人 出口王仁三郎
 ～みるくの世～
 末延 隆利 大阪本苑特任宣伝使
 出口王仁三郎師は、人にはそれぞれに天命があり、世の中や国を整え治める使命が与えられている。各自は、自己の天命に生きることこそ最も愉快と満足を感じ得るよう知られていくのだ。
 「天命を知って人事を尽くす」を学びます。
 8月 人は死んだらどうなるの！
 ～あの世は在るの？～
 乾 清高 大阪本苑参事

10月 神と人との関係

～神とは何か！人とは何か！～
 田辺 嘉一 大阪本苑特任宣伝使
 12月 芸術は宗教の母なり
 ～大自然は神の芸術である～
 神門 明子 大阪本苑参事

毎月冠沓句の募集と発表

句題は毎月次祭時に発表。
 次月の月次祭時に入賞者を発表します。賞品あり。用紙は自由です。(FAX可)
 分所、支部、氏名をお書き下さい。
 締め切りは月末です。沢山のご応募をお待ちしております。
 (3月の冠沓句) (敬称略) 集句 31句
 天位 三島分所 矢野義男
 あたたかな人は誠の道の人

4月の冠沓句題

冠句 うるはしき、細やかな、空高く
 沓句 変わりゆく

第20回少年大本少年 絵画コンクールお知らせ

【テーマ】「画材」「技法」自由
 【サイズ】画用紙四つ切り (54cm×38cm)
 縦、横どちらでも可
 【展示】5月3日～4日亀岡天恩郷に展示
 【応募方法】QRコードから用紙をダウンロードしてください
 【応募先】京都府亀岡市天恩郷大本青年部
 「第20回少年大本少年絵画コンクール」係
 【締切】4月20日(木) 必着

弥仙山参拝団体バスのご案内

4月28日(金)の「弥仙山岩戸開き120周年記念祭典」に大阪本苑から選擇場所の弥仙会館までの団体中型バス(定員27名)を運行することとなりました。現在、希望者は28名で1名がキャンセル待ちとなっております。山頂での参拝を希望される方は集合時間が早い為、本部に直接お申込み頂き各自でお越し頂きますようお願い致します。
 (大本誌4月号参照)

【当日のバス運行】

4月28日(金)
7:00 大阪本苑集合(時間厳守)
7:30 松虫通り出発
8:00 大阪駅(合流) (途中トイレ休憩)
10:20 弥仙会館到着
11:00 祭典執行(選擇) 直会
14:00 現地出発
16:30 大阪駅着
17:00 大阪本苑着

※大阪駅合流場所は節分大祭団体バス集合場所と同じです。

四代教主毎年祭選擇祭のご案内

4月29日(土・祝)10時より、四代様を偲び、22年目の毎年祭選擇祭を執行致します。多数のご参拝下さい。

教主生誕祭選擇祭のご案内

5月4日(木・祝)午前10時より、教主生誕祭と三代様・尊師様生誕祭の選擇祭を執行致します。多数のご参拝をお待ちしております。

みろく大祭選擇祭のご案内

5月5日(金・祝)午前10時より、みろく大祭選擇祭を執行致します。多数のご参拝をお待ちしております。

本苑祭式講習会・葬祭研修会お知らせ

春の祭式講習会・葬祭研修会を次の通り開催致します。祭式の大切さを皆様と共に学びたいと思います。

祭式講習会

〔日時〕6月3日(土) 午前9時～17時
 6月4日(日) 17時
 (参加費)無料(但し昼食各自負担)
 (持物)動き易い服装、テキスト「大本祭式」
 教本500円にて配布

葬祭研修会

〔日時〕6月4日(日) 午前9時～16時
 葬祭式次第(司会用)をもとに
 招魂式・葬祭式を研修します。
 ※各分所支部から必ず一人以上の参加をお願いします。

分割道場修行のお知らせ

来たる6月25日(日)、7月1日(土)・2日(日)に、分割道場修行が開催されます。大道場修行の1日目から3日目までを、大阪本苑にて受講することが出来ます。引き続き4日目、5日目を本部で受講して終了となります。
 本部講師に吾郷特命宣伝使、松永梅男先生、堤峻をお迎えして開催します。特に来年度、宣伝使を拜命予定の方はぜひ参加をお願いします。

必須条件として、3年以内に道場修行終了の証が必要です。
 奮ってご参加をお願いします。

大本生きがい常設講座のご案内

大阪本苑では、毎月2・3回土曜日に「大本常設講座」を開催しています。未信徒・家庭内未信徒のお誘い合わせ宜しくお願致します。

開催予定日

4月15日・4月22日
 5月6日(中止)・5月20日・5月27日

本苑所蔵 お作品紹介

〔作〕 聖師様
〔お軸〕 古川の邊りに二人の神現わる
月の輪秋の山 (空海作)



瑞月焼王仁作茶碗
銘「玉垣」直日



「なにはづ」
紅 銘

●4月～5月(一部) 行事予定

4月9日(日)	本苑春季大祭・入試感謝奉告祭 春のレクリエーション 総代会・全国愛善歌オンライン奉納収録	AM 10:00
11日(火)	祭服クリーニング 大阪本苑書道部	AM 10:00 PM 1:00
12日(水)	大宗連事務担当者会議	
13日(木)	謡「大本心謡会」	PM 2:30
14日(金)	宣教部会【リモート】	PM 7:00
15日(土)	常設講座「死んだらどうなるの?」 松山献勞	AM 9:00
16日(日)	分所支部月次祭	
18日(火)	エス語講習会(初級文法)	PM 1:30
20日(木)	謡「大本心謡会」	PM 2:30
21日(金)	エス語同好会 参事会	PM 1:00 PM 7:00
22日(土)	常設講座「人は何のために生きているの」 乙姫様月次祭	PM 1:00
26日(水)	お茶	AM 10:00
29日(土)	松山献勞 四代様毎年祭遥拝祭 運営委員会	AM 9:00 AM 10:00 PM 7:00

5月2日(火)	エス語講習会(初級会話)	PM 1:30
4日(木)	教主生誕祭遥拝祭 三代教主・教主補聖誕祭遥拝祭 謡「大本心謡会」	AM 10:00 PM 2:30
5日(金)	みろく大祭遥拝祭	AM 10:00
6日(土)	常設講座「神と人との関係」【中止】 松山献勞	AM 9:00
10日(水)	お茶	AM 10:00
11日(木)	松山献勞 霊界物語拝読会【中止】	AM 9:00 PM 2:00
13日(土)	短歌会 誠心会幹事会 メディア制作室配信準備 祭典リハーサル	PM 1:00 PM 1:30 PM 9:00 PM 7:30
14日(日)	本苑月次祭 (準備・掃除)神路・梅の宮・河内長野 分所支部長会議 文化教室(お茶、謡、着付け、エス語入門、役割拝読会)	AM 10:00

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更になる可能性があります。

●み手代お取次

- 4月春季大祭 西野 泰 宣伝使
 - 5月月次祭 西野 秀味 宣伝使
 - 6月月次祭 小佐々 明 宣伝使
 - 7月月次祭 西野 春光 宣伝使
- ※お取次ご希望の方は事務所まで申し出て下さい。

「新型コロナウイルス感染症防止のため、本苑の「祝詞と讃美歌」の使用をしばらく中止します。つきましては「マイ祝詞・マイ讃美歌」をご持参ください。」

マイ箸
マイボトル
マイバック
マイ祝詞・讃美歌

SDGs

貧困に終止符を打ち、地球を守り、環境を保護し、全ての人が平和と豊かさを享受することができるよう「誰一人取り残さない」



神饌物献納御礼

3月祭典(本苑乙姫様)には左記の方々より神饌物を献納頂きました。厚く御礼申し上げます。
○岡尾 由貴様(玉川)
○和歌山 松山 ミカン

エス語献詠歌を送りましょう!

本年9月17日に行われるEPA100周年記念の「エスペラント歌祭」のためエス語献詠歌を作るには、ひなびり調の朗詠に合わせるためリズムを整える必要があります。いくつか決まりがあります。それについて本苑月次祭後のエス語文化教室(別館の台所)にて講習します。またエス語短歌の添削、相談も受け付けますので気軽にお越しください。

ホームページ



大本大阪本苑

YouTube



人類愛善会大阪

新入信徒紹介

佐伯 明寿華(あすか) 30歳(三島分所)

本苑日誌(3月)

- 2日 謡「大本心謡会」(中止)
- 3日 運営委員会
- 4日 常設講座
- 5日 松山献勞(6人)
- 7日 企業繁栄祈願祭(47人)
- 8日 エス語講習会(5人)
- 9日 お茶(8人)
- 11日 松山献勞(4人)
- 12日 霊界物語拝読会(中止)
- 13日 謡「大本心謡会」(5人)
- 14日 短歌会(9人)
- 15日 誠心会幹事会
- 16日 メディア制作室配信準備
- 17日 祭典リハーサル
- 18日 本苑月次祭・ひな祭り(161人)
- 19日 分所支部長会議
- 20日 文化教室(45人)
- 21日 祭服クリーニング
- 22日 本苑書道部(12人)
- 23日 お茶(10人)
- 24日 謡「大本心謡会」(5人)
- 25日 宣教部会【リモート】
- 26日 常設講座
- 27日 松山献勞(中止)
- 28日 乙姫様月次祭(55人)
- 29日 分所支部月次祭
- 30日 エス語講習会(5人)
- 31日 お茶(11人)
- 1日 浄書(中止)
- 2日 謡「大本心謡会」(中止)
- 3日 エス語同好会(7人)
- 4日 参事会
- 5日 常設講座
- 6日 メディア制作室配信準備
- 7日 祭典リハーサル
- 8日 本苑春季慰霊大祭(144人)
- 9日 なのはづ芸術文化祭
- 10日 二代様毎年祭遥拝祭(4人)